

NEWS RELEASE



J-Will Corporation

2022年7月28日

株式会社セブン銀行

株式会社ジェイ・ウィル・コーポレーション

新たなサービスの創造と事業領域の拡大を目指す 合弁会社設立のお知らせ

株式会社セブン銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松橋 正明、以下 セブン銀行）と株式会社ジェイ・ウィル・コーポレーション（本社：東京都千代田区、社長：佐藤 雅典、以下 ジェイ・ウィル・コーポレーション）は、2022年7月28日付で、合弁会社「株式会社セブン・ジェイ・デジタル・パートナーズ」を下記の通り設立いたしました。

記

1. 新会社設立の背景と目的

現在、セブン銀行は、決済インフラとしての従来の概念に捉われず、金融機関、事業会社、行政・医療サービスの分野でATMがあらゆる手続き・認証の窓口となる、ATM+（プラス）の世界の実現に向けてさまざまな取組みを進めています。

新会社では、セブン銀行の持つ「全国26,000台以上のATMネットワーク、サービスプラットフォームとしての多様なATM機能、ソリューション開発力」と、ジェイ・ウィル・グループの強みである「金融機関や行政とのネットワークとアドバイザーに関する知見」を掛け合わせ、新たなサービスの創造と事業領域の拡大を図ることにより、ATM+の世界の実現を加速させていきます。

2. 新会社の概要

名称	株式会社セブン・ジェイ・デジタル・パートナーズ
所在地	東京都千代田区有楽町 1-7-1
代表者の役職・氏名	代表取締役 柏木 正
事業内容	新規事業の企画・開発
資本金	資本金 2,000 万円
設立年月日	2022年7月28日
株主	株式会社セブン銀行 株式会社ジェイ・ウィル・コーポレーション
決算期	3月末日

【ご参考】

■株式会社セブン銀行について <https://www.sevenbank.co.jp/>

セブン銀行は、セブン&アイグループ各店舗をはじめ、空港や駅、金融機関店舗等に 26,000 台以上の A T Mを設置し、一日約 250 万人のお客さまにご利用いただく、安心・安全・便利な A T Mプラットフォームサービスを提供しています。また、セブン銀行口座や連結子会社を通じて、新たな金融サービスを提供。米国とインドネシア、フィリピンでは、これまでの知見を活かした A T M運営事業を展開しています。

これからも、“お客さまの「あったらいいな」を超えて、日常の未来を生みだし続ける。”というパーパスの実現に向けて、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

■ジェイ・ウィル・グループおよび株式会社ジェイ・ウィル・コーポレーションについて

ジェイ・ウィル・グループは、ジェイ・ウィル・コーポレーションを持ち株会社とし、2003年の創業来、投資ファンド運営事業を中核に、日本を代表する数多くの金融機関、機関投資家及び年金基金の資金運用ニーズに対し、透明性と信頼性の高いサービスを一貫して提供しています。また、幅広い事業分野における数多くの知見を活用し、戦略策定、営業マーケティング、管理、財務等、企業が抱える様々な課題の解決を支援し、企業価値向上に貢献しています。さらに、A S E A N地域等に進出する日系企業の多様な事業ニーズに対してもソリューションを提供しています。

以上